

「啐啄」

北海道おといねっふ美術工芸高等学校長

小幡 圭 二



学校だより

No.1

平成27年4月24日
発行

音威子府村でもようやく春の息吹に触れる頃となりました。村中の自然が躍動する4月、夢と希望を胸に入学した37名の新入生を迎え、全校生徒の爽やかな笑顔と気持ちのいい挨拶で、毎日嬉しい気持ちになります。日々の学校や寮での生活は、楽しいことばかりではなく苦労もありますが、笑顔を忘れずいつも前向きな気持ちを持って今年1年間を過ごして欲しいと思います。

さて、鳥の雛が、卵から 孵^{かえ}ろうとすると、雛が卵の内側からつつくことを「啐(そつ)」、そのころあいを見計らって親鳥が外側からつつくことを「啄(たく)」といいます。雛が卵から 孵^{かえ}る時、親鳥だけではなく雛も卵の中から必死になってつつかないと殻を破って外にでることが出来ないのです。また、このタイミングが一致した時殻が破れて雛が卵から 孵^{かえ}ることから、禅宗では、師家と弟子のはたらきが合致することを「啐啄(そったく)」と言うそうです。

以前、テレビでコウノトリを取材した番組を見た時のことです。人工 孵^{ふか}化した雛の巣立ちの様子を撮影しようと報道陣が大勢集まり、 孵^{ふか}化から巣立ちまでのおおよその日数を調べ、予想した頃合いに撮影に来ました。しかし、いくら待っても一向に巣立ちをしない雛に痺れを切らした報道陣が、飼育係に「この雛の巣立ちが遅いのではないか」と問いました。すると、「巣立ちに早い、遅いはありません。殻の中からつつくためには、大変な準備が必要なのです。雛は、自らが最良の時に巣立ちをします。雛は、着実に一生懸命殻をつつく準備を続けています」と答えました。

高校生活の中で、学習の進み具合や学んだ成果が出る時期は、一人ひとりそれぞれに違います。時には、うまくいかなかったり、仲間より遅れることもあります。特に、1年次は、今までと違う環境の中で勉強や学校生活が思うように進まないことがあるかもしれません。しかし、心配することはありません。大切なことは、周囲に流されることなく、卒業までの目標と学ぶ意志をしっかりと持ち、失敗しながらもそれに向かって、焦らず、慌てず、でも、絶対諦めずに、一日一日の小さな努力を積み重ねることなのです。この積み重ねが必ず将来の成果に繋がります。3年間の学びによって、殻をつついて破り限りない可能性を秘めた新しい世界に飛び立てるよう、確かな力をつけて欲しいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に暖かいご支援とご協力をいただき感謝いたします。今年度も、一人ひとりが活躍し感動がえられる充実した学校生活になるよう、教職員一丸となって努力して参ります。今後とも、保護者と地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3年間の学びによって、一人ひとりが殻の中から新しい世界へ飛び立てるよう、私たち教職員一同、親鳥の役割を果たすよう努めますが、保護者の皆様も親鳥として我が子の殻と一緒についていていただきたいと思います。両者が協力して、はじめて子どもたちの「自立」という芽が誕生すると考えています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



PTAの皆様へ

『よろしく願いいたします。』

北海道おといねっふ美術工芸高等学校PTA会長
志村 正 美

このたびPTA会長という大役を勤めさせていただく事となりました志村です。

まずは新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆様方におかれましては心よりお祝い申し上げます。4月9日の入学式から半月がたち、友達もできて学校の授業や寮生活にも少しずつ慣れてきた事と思います。人生の中でも大切な高校の3年間をおといねっふ美術工芸高等学校で大いに楽しみながら過ごしていただきたいと思います。

また2年生、3年生になられました皆さんもご進級おめでとうございます。学年が1つ上がった事により、それぞれが自覚を持ちより成長した1年間を送ってくれる事と思います。

最後になりましたが、保護者の皆様、教職員の皆様には、これからご指導ご協力を仰ぎながら子供たちのために頑張ってくださいと思いますのでよろしくお願いいたします。

教務部より

『つながりが学びを広げ、深める』

教務部長 川 添 龍 一

本校は北海道で唯一の工芸科高校です。週の半分の授業は工芸や美術に関係するもので、他の教科の授業は、普通科に比べ格段に少ないのが特徴です。本校で工芸の授業が多いのは工芸科だからなのですが、その他の教科が不要だから少ないではありません。大切な事ばかりです。

工芸を学ぶ中で、数学で身に付けるべき数的推理の力、空間把握の能力の必要性を感じる事があります。作品の鑑賞・発表会などを通して、人と人とのつながりや言語・コミュニケーションの能力の重要性を思い知らされることもあります。そして椅子の歴史を通して西洋と日本の文化の違い、スケジュール通りに制作する過程を通して、基本的な生活習慣や健康増進や健康維持の大切さにまで、必要性を感じる事が出てきます。夢を追い、それを叶えようと願い取り組むほど、本校での学びは、様々なこととつながりあい、深まっていくはずで、そして、そのことに気が付いた人ほど、夢を現実のものにしていくことでしょう。

皆さん、今年度は始まったばかりですが、各教科と部活動と行事と寮生活と友人と家族と夢と、それぞれつながりを見つけて下さい。つながりに気がついた時、学習へのやる気も高まり、夢も現実に近いことになっていくでしょう。今年1年の学びが豊かになるよう、願っています。



入学式



雪中登山



授業風景



部活動

生徒指導部より

生徒指導部長 大木民郎

新入学、進級おめでとうございます。新たな仲間を迎え、2・3年生はとても嬉しそうです。そして緊張も感じます。「子どもは親の背中を見て育つ」と言われ、大人としては背筋が伸びますね。2・3年生としては「新入生にいいところを見せてやろう」と心を引き締め、言動を律している様子がかえります。

先日、一人の2年生が作品を見せてくれました。努力と、積み上げた力を感じさせてくれる作品でした。そしてそれに対して2年生の仲間同士が「ここはいい、ここは良くない、これはどうだ？」と論じ合っていました。その講評もなかなか正鵠を射ており、「ああ、1年生で基礎を磨いて良かったな」としみじみ感じました。1年生にとっては1年間、まずは基礎の力を徹底的に磨いてほしいものです。

美術や学習もそうですが、生活の力もやはりそうです。生徒指導部ではこの1年の大きなテーマの一つとして「朝食をしっかりと食べる」を掲げています。2年生は、後輩から見られています。3年生は来年、社会人になります。基本的な生活をしっかりとできる基礎力を身に付けて欲しいと考えています。1年間、よろしくお願いいたします。

進路指導部より

進路指導部長 福澤 等

私が愛用している「ほぼ日手帳」のコラムに、ある車掌さんのお話がありました。電車が発車し、通り過ぎるときに子どもが「バイバイ」と手を振ってくれたり、後方確認の際に子どもが親と手をつないでスキップをしている光景を目にすることがあるのだそうです。最後尾に乗務している車掌さんならではの「楽しみ」で、疲れもいやなことにも一気に吹き飛ばすのだそうです。一見、単調そうな（失礼！）車掌さんのお仕事にも、こんな「楽しみ」があるんですね。子どもが「大きくなったら車掌さんになりたい！」というのも珍しい話ではありませんし、交通機関を円滑に運行させるという「やりがい」も感じられる職業なのでしょうね。

さて、3年生は「決断」の 때가迫り、不安を抱えていることでしょう。特に就職希望者は、どんな仕事が出てくるか実際に求人票を見ないとわからず、目の前が真っ暗な状態ではないかと思えます。しかし、だからといって歩を止めることはできません。マイナス面を考慮することも大切ですが、「やりがい」を感じるためには、どんな仕事や学問に飛び込んでも、その中に「楽しみ」を見つけ出す力が必要となります。

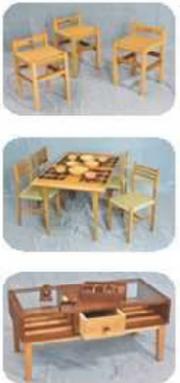
連休中は普段の生活の中に新しい「楽しみ」を見つけることを心がけながら過ごしてみたいかがでしょうか。



木の手づくり展

夢を創造する。旭川
北海道で唯一の工芸科高校

生徒が授業で制作した作品を展示します。



と き： 平成27年6月12日(金)
～14日(日)
10:00 ～ 18:00
※14日は14:00まで

ところ： デザインギャラリー
〒070-0030 旭川市志下通1丁目 藤田夢
Tel 0166-23-3000 Fax 0166-23-3005
※旭川駅より徒歩5分

学校説明会も同会場で同時開催！ 6月13日(土) ① 11:00～ ② 14:00～



北海道おといねっぶ美術工芸高等学校
〒098-2501 北海道中川郡音威子府村字音威子府1-81番地1
Telephone 01656-5-3044 Facsimile 01656-5-3838
Homepage <http://otoineppu-ac-hs.server-shared.com>
Blog <http://blog.goo.ne.jp/otokoh>
E-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp



旭川 木の手づくり展 開催
『生徒の作品を展示します』

会 場 デザインギャラリー
(旭川駅より徒歩5分)

日 時 6月12日(金)
～14日(日)
10:00～18:00
最終日 14日(日)は
14時までの予定です。

学校説明会も同会場
にて併催されます。
6月13日(土)
1回目 11:00～
2回目 14:00～

学校ホームページの
ここをクリック
最新のおと高ブログが更新
されています。

